報道関係各位

2026 年 11 月 24 日
株式会社みらい翻訳

AI 翻訳ソリューション「FLaT」「Mirai Translator®」において セキュリティ運用の有効性を示す SOC 2 Type 2 報告書を継続取得

株式会社みらい翻訳（本社：東京都渋谷区　代表取締役社長：鳥居 大祐）は、AI 自動翻訳ソリューション「FLaT」「Mirai Translator®」(*1)について、米国公認会計士協会（AICPA）の Trust サービス規準に基づく SOC 2 Type 2 報告書（Security カテゴリ）を、昨年に続き継続取得したことをお知らせします(*2)。

みらい翻訳はこれまでも ISO/IEC 27001（ISMS）および ISO/IEC 27017 の認証を取得し、厳格な情報セキュリティ管理体制を構築してきました。今回の SOC 2 Type 2 報告書継続取得は、直近の対象期間（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）においても、セキュリティに関する内部統制が適切にデザインされ、有効に運用されていたことについて、独立監査人による評価を受けたことを示すものです。
最新の運用実績を示す本報告書を開示することで、新規導入時のセキュリティ審査はもちろん、既存のお客様における定期的な委託先評価の負担軽減を支援します。

■報告書の概要
- 報告書： SOC 2 Type 2 報告書
- 対象サービス：「FLaT」「Mirai Translator®」
- 対象カテゴリ： Security
- 監査対象期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日
- 報告書発行日：2026 年 10 月 30 日

■みらい翻訳における SOC 2 Type 2 報告書継続取得の意義
AI 翻訳の領域では、製品情報・法務文書・研究データなど、極めて機密性の高い情報を扱います。また、企業における AI 活用の拡大に伴い、導入時や継続利用時のセキュリティ審査基準は年々厳格化しています。今回の SOC 2 Type 2 報告書の継続取得は、以下の点でお客様への価値を明確に示すものです。

1. 継続的なセキュリティ運用について、第三者による評価を受領
情報セキュリティ体制は、一度構築するだけでなく、サービスの機能拡張や環境の変化に合わせて継続的に運用し続けることが重要です。今回の継続取得では、アクセス制御、システムの監視、変更管理などのセキュリティに関する内部統制が、対象期間にわたって有効に運用されていたことについて、独立監査人による評価を受けました。

2. 企業のベンダーリスク評価・導入審査のリードタイムを短縮
エンタープライズ企業が新たに AI ツールを導入・継続利用する際、最新のセキュリティ運用実績の提示が求められます。本報告書を調達時のセキュリティ審査や年次の委託先評価のエビデンスとしてご活用いただくことで、担当者様の確認工数や社内稟議の負担を軽減し、スムーズな導入・運用を支援します。

3. 国際的なガバナンス基準と厳格なデータ保護方針の両立
みらい翻訳は、情報管理を重視する国内企業への提供を前提に、翻訳処理の日本国内サーバ完結、処理後の自動削除、AI 学習への非利用といった厳格なデータ保護方針を掲げています。あわせて、本報告書を通じて、セキュリティに関する内部統制について第三者による評価を受けることで 、高いガバナンス基準を持つ企業でも安心してご利用いただけます。

■みらい翻訳 CEO 兼 CTO 鳥居大祐 コメント

情報セキュリティは、強固な仕組みを設計して終わりではなく、組織全体でルールに基づいた運用を日々継続することに本質があります。今回の SOC 2 Type 2 報告書の継続取得は、当社のアクセス制御やログ監視などの管理体制が、日常の業務において継続的に運用されていることについて、第三者による評価を受けたものです。

AI のビジネス実装が急速に進む中、企業は『革新的な業務効率化』と『機密データの厳格な保護』の両立を求められています。私たちは、お客様がガバナンスの懸念なく AI の可能性を最大限に引き出せるよう、今後も透明性の高い運用と強固なセキュリティ基盤の提供を通じて、企業の DX 推進と AI の社会実装を力強く支援してまいります。

＜報告書の開示について＞

本報告書は、当社ソリューションをご利用中または導入をご検討中のお客様を対象に開示いたします。詳細につきましては、担当営業または当社営業チーム窓口（ sales@miraitranslate.com ）までご連絡ください。

(*1) 「FLaT」「Mirai Translator®」の一部は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT（エヌアイシーティー ））の研究成果を利用し、株式会社みらい翻訳にて製品化したものです。

(*2) SOC 2（System and Organization Control 2）報告書は、米国公認会計士協会（AICPA）が策定したトラストサービス規準（Security、Availability、Processing Integrity、Confidentiality、Privacy）に基づき、サービス提供事業者の内部統制を評価する制度です。本報告書は、 Security カテゴリを対象とし、2025 年 10 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日までの期間における内部統制のデザイン及び運用状況の有効性について、独立監査人の意見が表明されています。

※SOC 2 についてより詳しくは、みらい翻訳ブログ『ISMS だけじゃない？「SOC 2」は、これからの AI 時代に必須のセキュリティ認証』(https://miraitranslate.com/blog/soc2-security-certification/)をご参照ください。

※「SOC 2」は、米国公認会計士協会（AICPA）の登録商標です。

＜株式会社みらい翻訳について＞

株式会社みらい翻訳は「言語の壁を取り除く」をビジョンに、世界のすべての人々に英語を母語とする人々と同じ体験を与えるべく、自社プロダクト AI 自動翻訳「FLaT」「みらい翻訳 Plus」を中心に、ランゲージサービスプラットフォーマーとして事業を展開しています。

■所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目 22 番 3 号 渋谷東口ビル 2F
■代表者：代表取締役社長　鳥居 大祐
https://miraitranslate.com/company/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
株式会社みらい翻訳　セールス＆マーケティング部　広報担当：中津原（なかつはら）
e-mail：pr@miraitranslate.com